

1.28

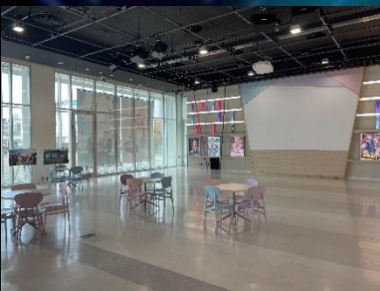
Sat.

14:00-16:00

日本シティズンシップ教育学会主催（科学研究費補助事業）

シティズンシップ教育におけるメタバースの可能性 ーバーチャルとリアルをベストミックスを探るー

日本シティズンシップ教育学会が主催する一般向けシンポジウム「シティズンシップ教育におけるメタバースの可能性」を東日本放送のオープンスペース「ぐりりホール」で開催します。このシンポジウムには、天野元（仙台市市民局長）榊原進（都市デザインワークス）由井一成（早稲田大学平山郁夫ボランティアセンター）渡辺一馬（ワカツク）五十音順などの多彩なパネリストが、新しいまちづくりの未来について一般向けの議論をします。また同時に、長町駅前を仮想現実化した「バーチャル長町」の中に入り込める「無料メタバース体験会」を行います



同時開催：仮想現実世界の無料体験会

VRゴーグルをかけて、他の人のアバター（自分の身代わりとなる仮想現実世界内のキャラクター）と一緒に、仮想現実の中の長町駅前やお店を探検できる無料体験会を同時に開催します

（人数制限あり）



会場：東日本放送（KHB）1階
ぐりりホール

会場は、シンポジウム会場と、体験会会場、カフェ、お土産コーナーにしきりはなく、自由に行き来していただけます。

主催：日本シティズンシップ教育学会（担当・谷口）

協力：仙台市市民局、太白区まちづくり推進課、（一社）マチキチ、八木山地区まちづくり研究会
海族 DMC / メタバースワールド